



小雀公園 里山通信



Vol.35 ヨシ原改良工事のその後



4月から6月にかけて、ヨシ原の改良工事が行われました。何を改良したかということ、ヨシが繁茂しすぎて水辺が狭くなったことと、張り巡らされたヨシの根によって陸地化が進んでしまったので、生き物や水生植物が健全に生息できる環境にするため、増えすぎたヨシの根を除去する作業を行いました。ヨシ自体は水質浄化や生きものの生息環境創出に役立っているのに悪い植物ではありませんが、何でもそうですが増えすぎは良くないということです。ヨシの根は地中深くまで伸びているので完全除去は不可能ですが、ある程度の密度コントロールを目標に、作業を行いました。

水を抜いて水位を下げ、重機を用いて掘り取っていきますが、ものすごい量のヨシの根がはびこっていました。公園を作った時に水辺と湿地と分けるように木杭が設置されていたので、それを目安に水辺部分はがっつりと掘り、湿地部分は軽く削り取って水がじくじくと行きわたるように作業をしました。そして再び水をためたヨシ原は、工事前と比べて水面が広がったのが一目瞭然です。湿地部分にはヨシ以外の湿生植物もはえ、工事前とはだいぶ環境が変わりました。そして水田減少と共に横浜市のレッドデータブックに記載されるほど減少していたイチヨウウキゴケという植物も発生しました。底にたまった土を水から上げたり、表土を削ることによって、土の中で休眠していた種子が目覚めることがよくあるのです。

このように陸地化や乾地化が進む水辺を、時々思いっきり手を入れることも大事です。もちろん思い通りの結果が出ないこともあります…。ただ人出もお金もとてもかかるのでたまにしかできませんが、次に大掛かりな工事が入るまでは、変化していく環境をお楽しみください。



大掛かりな作業の様子



作業前(左)と作業後(右)



イチヨウサギゴケ



小雀公園 ☎045-853-1945
<https://midocomi.com/kosuzumepark.html>
横浜市指定管理者 緑とコミュニティーグループ

